鍛え上げた消防技術の競合　第5回氷川町消防ポンプ操法大会

6月1日、竜北グラウンドにおいて、第5回氷川町消防ポンプ操法大会が行われ、15分団16組が参加しました。

開会にあたり、古里英二団長が「消防ポンプ操法は火災現場における実動の基礎。訓練の成果を十二分に発揮され、消防の至上命令である、より早く、より確実な行動をもって、正々堂々と競技されることを切望します」とあいさつを述べました。

競技では、指揮者、1番員、2番員、3番員の4人がポンプ操作の正確さと速さを競う、小型ポンプ操法を実施。

どの分団もこれまで積み重ねてきた練習の成果を発揮し、素晴らしい動きを披露しました。

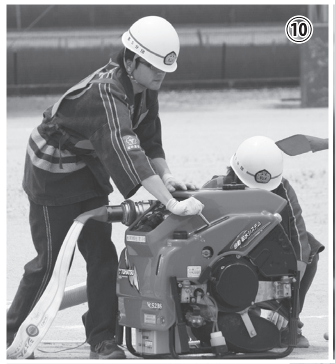
結果は、上位が高得点で拮抗するハイレベルな大会となりましたが、第7分団第2部が優勝を飾り、8月3日に人吉市で行われる県大会へ、八代郡代表として出場が決定しました。

第7分団第2部を代表して指揮者の中島英輝さんが、「代表として、消防精神にのっとり、敢闘してくることを誓います」と力強く宣言。県大会での健闘が期待されます。

〈 氷川町消防団の概況 〉

分団名	分団定数(人)	部名	分団区域
本部分団	26	――	町内全域
第１分団	44	第１部	河　原
		第２部	法道寺
		第３部	高野道
第２分団	48	第１部	北野津
		第２部	西野津
		第３部	反甫・立石
第３分団	56	第１部	吉　本
		第２部	高　塚
		第３部	新田・堺丸
		第４部	柳の江
第４分団	24	――	中大野・本山
第５分団	28	第１部	迫・笹尾
		第２部	北　川
第６分団	44	第１部	鹿　島
		第２部	島　地
第７分団	40	第１部	南鹿野
		第２部	北鹿野
第８分団	32	第１部	東網道
		第２部	中網道

分団名	分団定数(人)	部名	分団区域
第９分団	48	第１部	西網道
		第２部	沖　塘
		第３部	若　洲
第10分団	55	第１部	町
		第２部	東上宮
		第３部	桜ヶ丘
第11分団	66	第１部	今
		第２部	早　尾
		第３部	栫
第12分団	34	第１部	立　神
		第２部	川　上
第13分団	42	第１部	西上宮
		第２部	新　村
		第３部	宮　園
第14分団	46	第１部	下　宮
		第２部	有　佐
		第３部	原　田
合　計	633	37部	



①競技開始前には円陣を組む光景も
②操法開始を告げる指揮者
③吸管を水利に投入
④第1線延長はスピードが求められる
⑤呼吸を合わせ吸管を伸ばす2・3番員
⑥筒先員の交代を行う1番員
⑦声高らかに号令を発する指揮者
⑧右手を水平に上げ放水やめの伝達
⑨とび口を構える2番員
⑩正確さを要求されるポンプ操作
⑪優勝した第7分団第2部の皆さん

大会結果

優勝　第7分団第2部
指揮者　中島　英輝
1番員　廣田　龍平
2番員　那須　英之
3番員　森田　毅

準優勝　第1分団
指揮者　田嶋　大寿
1番員　河野　宏紀
2番員　内田　康生
3番員　片岡　大輔

3位　第8分団
指揮者　小崎　辰徳
1番員　山田　将司
2番員　藤田　良平
3番員　井上　誠